



8月30日(土)～9月5日(金)は
防災週間

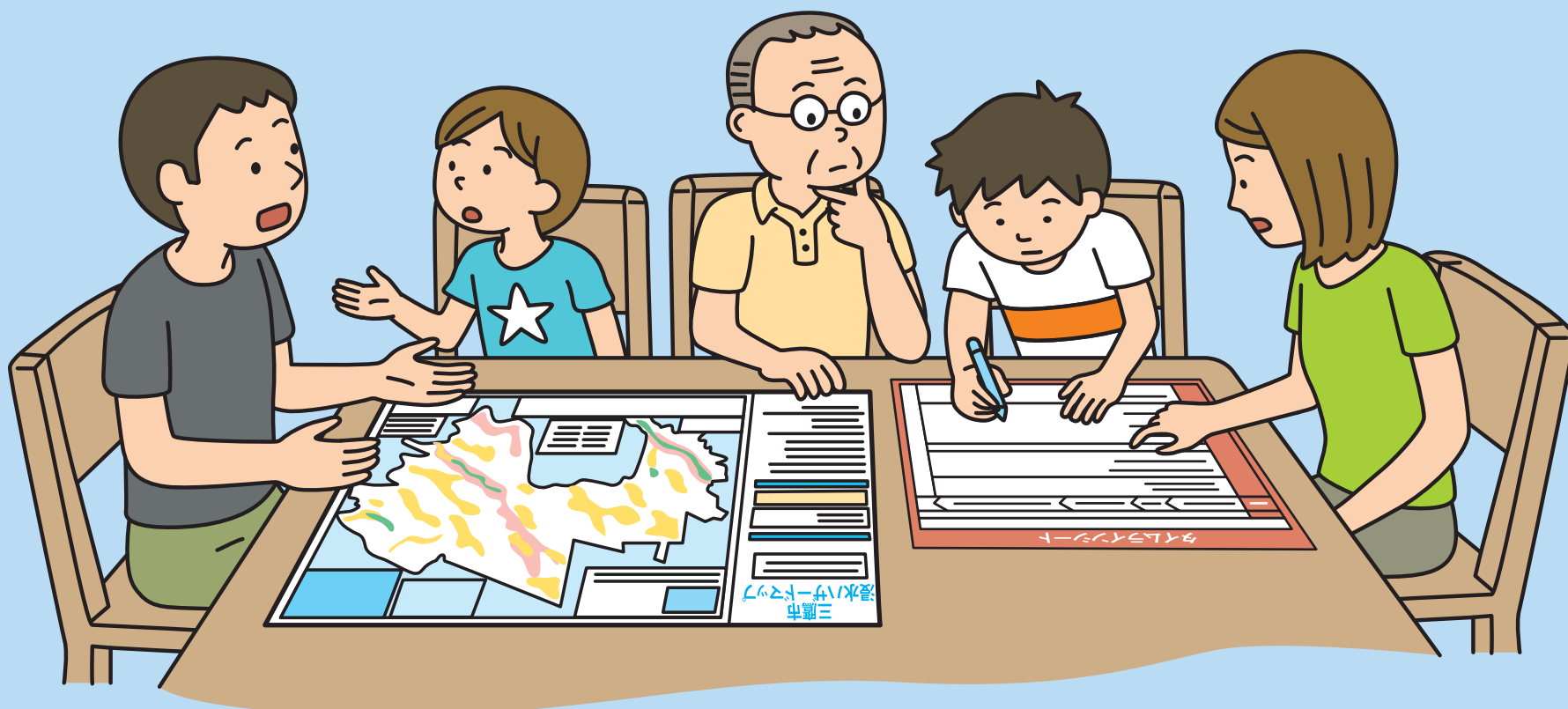
風水害には 事前の備えを！



三鷹市防災キャラクター
「じじよまる」

大雨や台風などによる風水害の発生は、天気予報等を確認して事前に備えることができます。いざという時に慌てることがないように、被害を最小限に抑える対策や、避難時の行動などを確認しておきましょう。

☎ 防災課 ☎0422-24-9102



備えあれば憂いなし



三鷹市長 河村 孝

昔の三鷹を撮った写真集を開くと、昭和16(1941)年に市内の川が氾濫し、街中に水があふれている写真を見つけました。救助のためのボートも出ており、大型台風の後だったのでしょう。

もちろん、今は河川の改修工事や調節池のおかげで、氾濫の心配は少なくなりました。しかし、最近の気候変動で、都内でも集中豪雨による被害が発生しています。三鷹でも、ゲリラ豪雨と台風が重なると危険です。①土砂崩れが心配な

地域、②雨水が集まりやすい低地、③下水が逆流すると蓋(ふた)が持ち上がる恐れがある大雨時のマンホールの3つは、特に注意が必要です。心配のタネは尽きませんが、少しの備えで不安は減ります(2・3面参照)。今も昔も「備えあれば憂いなし」です。

最後にもう一言。言わずもがなですが、天気予報の確認は備えの第一歩です。最近の予報技術の進歩は本当に目を見張るものがあります。

YouTubeで配信中

